



グランプリ受賞

後藤幸恭さん

“スモール・スモール・スモール
エール日野”ゆくゆく日野市産ク
ラフトビール醸造



清涼飲料水にカテゴリーされる「微アルコールのクラフトビール」を日野市内で醸造する事業構想を提案。微アルコールという今までにない分野での商品開発を行い、地元飲食店と連携することで、地域を活性化させたいという提案が、コロナ禍で規制の対象となったアルコール提供の飲食店の新しい販路の確立や日野産の新しい名産品になりうる可能性が期待できるということが評価され、グランプリと日野市商工会賞とのダブル受賞となりました。

後藤さんは、ニュージーランドに居住中、現地の家庭がそれぞれ独自にビール造りをしていることを知り、現地で醸造に参加、醸造の面白

さを知り、技術を習得した経験から、微アルコールビールの製造を考えました。その後も研究を重ね、日本では清涼飲料水に分類される本提案製品の技術を編み出すことに成功。この飲み物は、酒税がかからないため安価で提供でき、アルコールの弱い人も楽しみ、コロナ禍で酒類が提供できなくなった飲食店も支援できると考えました。

昨年、日野市に転居し、市が主催する創業スクールを受講。製品化へのビジネスチャンスを探るため、今回、このコンテストに出場しました。

後藤さんは、日野市内飲食店にアプローチし、試飲などを通して製品を改良し、ゆくゆくは扱ってもらえればと語る。将来は、市内に小さな醸造所を作りたいと抱負を語りました。

後藤さんの今後の活躍を期待します。



▲発表者および審査員一同

PlanT ビジネスプラン コンテスト2021 グランプリが決定

ID 1003487
問 産業振興課
(☎042-514-8442)



令和3年12月12日、PlanT(多摩平の森産業連携センター)でビジネスプランコンテスト2021が開催されました。このコンテストは、日野市の産業発展に寄与することを目的としたビジネスプランを募集し、そのプランの発表の場を提供するとともにプラン実現を促進することを目的に開催されています。広報今号では、このコンテストの様相を紹介します。

このほかの方に共催および協力企業から各賞を授与

■ 準グランプリ・東京飛火野ロータリークラブ賞
金子隆耶さん「次世代ダストボックス「CALCU」食品廃棄の削減・最適化により、事業利益の最大化するIoTシステム」
廃棄物をAIで画像認識し、廃棄物の分類やその量を可視化。フードロスの課題解決につながる画期的なシステムであると評価。

■ たましん賞・日野法人会賞・日野青年会議所賞
瀧澤清美さん「顔とことばが見えるリモートコネクで世界から不平等を減らそう」
61言語の自動翻訳、字幕再生される電話などに代わる新しいシステムツールの提案。海外への商談などビジネスチャンスの拡大につながると評価。

■ 東京日野ライオンズクラブ賞・東京日野ロータリークラブ賞 大原千絵美さん「子どもの成長を1mmも見逃さない子ども料理教室 未来を生きる力を伸ばしていける子育てキッチンコーチング」
子ども対象の料理教室と親子へのコーチングを掛け合わせた、教育の新しいアプローチの方法を評価。

■ ひの多摩倫理法人会賞 野川奈美恵さん「発達障害児対象の親子スマイル教室から広がるげんき&ゲンキ(元気&源輝)」
発達障害児への教育支援につながる「コーチングと英語教室を掛け合わせた」ビジネスプラン。発達障害児を取り巻く課題解決策となりうる可能性を評価。

■ アイデア部門優秀賞 吉田瞳さん「家庭内に潜む子どもへの虐待の身代わりになってくれる神様(妖怪)キャラクターのシリーズ展開/SNSでの発信」
子育てに関する深刻な社会課題をキャラクターストーリーを通じて解決しようとする斬新なアイデアを評価。



「広報ひの」にご意見をお寄せください ID 1017629 問 市長公室広報担当(☎042-514-8092)

〒191-8686日野市役所4階市長公室広報担当(☎042-581-2516 ㊚kouhou@city.hino.lg.jp)へアンケート用紙(市役所1階市民相談窓口・4階市長公室広報担当にもあり。市(HP)からダウンロード可)を郵送、持参、ファクス、EメールまたはLINE(QRコードから。LINEでの回答は友だち登録が必要)※持参の場合は土曜・日曜日、祝日、年末年始を除く



日野市の人口

令和3年12月1日現在
※()内は前月比
ID 1004620

	全体	うち外国人
人口	187,307人 (+10)	3,261人
男	93,669人 (-25)	1,615人
女	93,638人 (+35)	1,646人
世帯	91,742世帯 (+29)	1,755世帯*

人口増減の内訳(11月)

出生	119人	転入	654人
死亡	150人	転出	614人
		その他	1人
自然増減	-31人	社会増減	+41人

*外国人のみ世帯(令和3年11月号から)